

No	事業名称	事業概要	総事業費	交付金充当経費	事業開始 年月日	事業終了 年月日	効果
1	電算仮想化基盤機器購入事業	業務に必要な端末を仮想化し、リモートワーク等多様な業務体系にも対応できる環境構築を行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。	7,891,400	7,891,000	R3.6.28	R4.3.31	仮想環境用サーバ機器を導入し、リモートワーク対応等、行政IT化の更なる促進を行うことができた。
2	選挙関連事業	選挙実施において、開票所の感染予防を図る。	2,130,461	2,130,000	R3.9.13	R3.12.24	自書式投票用紙読取分類機など開票所運営に必要な機器を導入。開票所の作業時間短縮に繋げ、感染予防を行うことができた。
3	防災活動支援事業	避難所における新型コロナウイルスの感染リスク削減するため、施設内での感染予防対策を行う。	11,083,875	11,083,000	R3.6.21	R4.3.31	スポットクーラー、ビッグファン等の機器を導入。感染対策用品・備品を整備することで安心安全な避難所の設営が可能となった。
4	公共施設空間安全・安心確保事業	公共施設での新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク、消毒液、サーモグラフィー等、必要な備品・機器の購入に充てる。	8,094,819	8,094,000	R3.5.6	R4.3.31	備品・機器を有効活用して対象施設での感染予防を行い、クラスター発生0件に抑えることができた。
5	公共施設空間安全・安心確保事業 (図書館・歴史資料館)	図書館・歴史資料館での新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク、消毒液、除菌スプレー等、必要な備品の購入に充てる。	473,998	247,000	R3.5.27	R4.2.25	備品・機器を有効活用して図書館・歴史資料館でのクラスター発生0件という結果へと繋がった。
6	学校保健特別対策事業費補助金	町内小中学校(計7校)を対象として、マスクや消毒液等の備品、空間除菌機の機器を購入して新型コロナウイルス感染症の予防を図る。	16,464,360	13,561,000	R3.4.1	R4.3.31	備品・機器を有効活用して町内小中学校でのクラスター発生を0件に抑えることができた。
7	福智プレミアム商品券事業	町内の登録事業者で使用できるプレミアム商品券を発行。コロナにより疲弊した町内経済の活性化を図る。	17,994,500	17,994,000	R3.10.22	R4.3.8	町内で使用可能な商品券のプレミア率(20%)を負担。プレミア率分含め101,967,000円分の商品券利用を通して、町内登録事業者や消費者を経済的にサポートすることができた。
8	福智グルメキャンペーン事業	町内の飲食店で使用できるプレミアム商品券を発行。コロナにより疲弊した町内経済の活性化を図る。	24,019,000	24,019,000	R3.10.22	R4.3.31	町内飲食店で使用可能な飲食券のプレミア率(50%)を負担。プレミア率含め65,997,000円分の飲食券利用を通して、町内飲食店や消費者を経済的にサポートすることができた。

9	後期高齢者ワクチン接種移動支援事業	町内の75歳以上の後期高齢者を対象に、新型コロナウイルスワクチン接種会場までの移動支援を行う。	3,353,400	3,353,000	R3.4.14	R4.3.31	4,945回分のタクシー初乗りチケットを支給。後期高齢者のワクチン接種支援を行うことができた。
10	福智の魅力PR事業	新型コロナウイルス感染症収束後の地域経済活性化へとつなげるため、地域の魅力を広くPRし、地域ブランディング化を推進する。	3,846,216	3,846,000	R3.6.24	R4.1.25	図書館・歴史資料館における地元の飾り山展示や町内観光施設の案内をする看板の設置を3箇所行った。
11	東京五輪トップアスリート教室	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている小中学生に対し、福智町と地域包括連携協定を締結しているJALグループと提携している東京五輪選手を招聘した講演や授業等を実施する。	2,090,000	2,090,000	R3.12.3	R4.1.25	町内小中学校7校の児童生徒を対象に講演や授業を行った。一流選手の生き方や考え方に触れ、子どもたちの将来の目標や夢を確立させるきっかけとなった。
12	市町村立学校学習指導員等配置事業	町立学校においてスクールサポートスタッフを配置し、感染症対策の強化を図る。	2,273,500	2,219,000	R3.6.4	R4.3.31	町内小中学校7校にてスクールサポートスタッフを配置。感染症対策を行うことができた。
13	町内小中学校特別学習事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている小中学生に対し、地域包括連携協定を締結しているJALグループ等と協力し、出前授業等の実施により子どもたちのキャリアプランを育む。	1,300,000	1,300,000	R3.10.25	R4.3.31	JAL客室乗務員等によるお仕事講座やおもてなし講座の実施、プロバレーボールチームによる出前講座の実施などを行い、子どもたちのキャリアプランを育むことができた。
14	学校保健特別対策事業費補助金	町内学校での校外学習におけるウイルス感染防止を図る。	1,394,900	697,000	R3.9.30	R4.1.6	町内学校7校を対象。密を避けるために、校外学習時のバスの増便を行い、新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を0件に抑えることができた。
15	図書館電子書籍導入事業	新型コロナウイルス感染対策の一環として外出抑制につなげるため、電子書籍を導入し在宅で過ごす時間を少しでも有意義に過ごしてもらう。	3,600,731	3,600,000	R3.5.1	R4.3.26	福智町図書館・歴史資料館「ふくちのち」を対象に事業実行。電子書籍を閲覧するために必要なシステム導入や書籍購入等の環境・体制作りができた。

16	図書館パワーアップ事業	新型コロナウイルス感染対策の一環として外出抑制につなげるため、福智町図書館・歴史資料館「ふくちのち」の書籍の更なる拡充を行い、在宅で過ごす時間を少しでも有意義に過ごしてもらう。	4,786,621	4,786,000	R3.9.27	R4.1.4	約1,000冊の書籍を購入。書籍のラインナップを拡充することができた。
17	公共交通事業継続支援金	新型コロナウイルスの影響により、経営に影響を生じている公共交通機関及び関連事業者への支援。	18,000,000	18,000,000	R4.1.28	R4.3.30	対象事業者に支援金を交付。町内の交通環境を維持することができた。
18	公共施設管理維持体制持続化事業	新型コロナウイルス感染症の影響により失業者が増加している状況の中で、公共施設の維持管理業務を通して新たな雇用創出を図る。	3,458,362	1,960,000	R4.1.17	R4.3.31	業務遂行に必要な乗用草刈り機、車両の購入費用に充てた。草刈り機等車両を用いた公共施設の維持管理業務を行ない、雇用創出に繋げた。
19	土地家屋台帳デジタル化事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の一環として、土地家屋台帳の電子化を進める。	5,082,000	5,082,000	R3.12.6	R4.3.25	土地家屋台帳の電子データ化を行った。接触機会が大幅に減少し、新型コロナウイルス感染防止に繋げた。
20	行政手続き見直し支援業務	新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、行政手続きの簡素化・利便性の向上を目的とし、オンライン化に向けての基礎資料の作成を行う。	4,180,000	4,180,000	R3.6.30	R4.3.31	基礎資料作成にあたり、業務委託を行った。行政手続きオンライン化の体制整備を進めることができた。
21	オンライン授業環境整備事業	町内小中学校7校を対象に、オンライン授業実施のための環境整備を進める。	20,658,000	20,658,000	R4.1.21	R4.3.31	町内小中学校7校で計100台の電子黒板を設置。オンライン授業実施可能な環境整備ができた。
22	子育て世帯への臨時特別給付金事業(独自支援)	新型コロナウイルス感染症により、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、対象児童一人当10万円給付する。	5,600,000	5,600,000	R4.1.24	R4.3.22	町の独自支援として「所得制限を設けない」とする事により、更に対象範囲を拡大。計57名を対象に給付金支給を行うことができた。
23	「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」追加交付事業	新型コロナウイルス感染症により、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、補助事業「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の対象外となる町民に対して支援を行う。	28,330,690	28,330,000	R4.2.18	R4.3.31	世帯員全員が課税者に扶養されている非課税世帯についても、感染症の影響下にあることに鑑み、計300件を対象に町独自で支援を行なった。